

第 2757 圖

うらぼし科



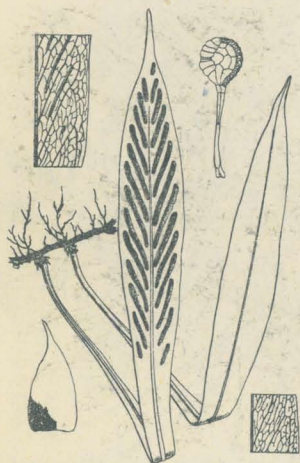
いはやなぎしだ

Loxogramme salicifolia Makino. (=Gymnogramme salicifolia Makino; Polypodium Makinoi C. Chr.)

暖國ノ山地岩上又ハ樹幹等ニ生ズル多年生常緑羊齒草本。根莖ハ針線狀ニシテ黒色ヲ帯ビ長ク匍臥シ、淡黒褐色長卵形ノ鱗片ヲ被ル。葉ハ疎ニ根莖ヨリ生ジ單形ニシテ長サ15-20cm、幅5-17mm、狭長ナル倒披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、底部ハ漸次ニ狭窄シテ遂ニ葉柄ニ流シ、厚キ革質ニシテ全邊ヲ成シ時ニ微ナル波狀ヲ成スコトアリ、上面ハ綠色裏面ハ淡色ニシテ乾燥スレバ邊緣表面ニ反卷ス。中脈ハ葉ノ上面ニ隆起シ、細脈ハ葉肉内ニ沈在シテ網眼ヲ形成シ、眼中ニ多少ノ游離小脈ヲ具フ。囊堆ハ裏面上半部ヲ占メ線形ニシテ黄色ヲ呈シ、中脈ノ兩側ニ各一列ニ相排ビ互ニ少シク相重ナリテ多少縦列ノ狀ヲ呈セリ。和名岩柳羊齒ハ岩上ニ生ジテ柳葉狀ヲ呈スルヨリ云フ。

第 2758 圖

うらぼし科



さじらん

一名 うすいた・たかのは・いはみの(同名アリ) Loxogramme Fauriei Copel. (=Polypodium Fauriei Makino et Nemoto.)

暖國ノ山地岩上又ハ樹幹等ニ生ズル多年生常緑羊齒草本。根莖ハ細キ針線狀ニシテ暗色ヲ帯ビ長ク横走シテ茶褐色又ハ淡黒褐色長卵形ハ卵狀鉞形ノ鱗片ヲ被リ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ單形ニシテ疎ニ根莖ヨリ出デ、倒披針形、表面ハ綠色裏面ハ淡綠色ヲ呈シ、厚キ革質ニシテ長サ15-25cm、幅1-2.5cm、鋭尖頭ヲ有シ底部ハ次第二ニ狭窄シテ遂ニ葉柄ニ移行シ全邊ニシテ乾燥スル時ハ表面ニ反卷ス。柄木ニ鱗片多シ。囊堆ハ裏面ノ上半部ニ生ジ、黄色ノ線狀ニシテ中脈ノ兩側ニ於テ互ニ平行シツツ斜ニ竝列シ、いはやなぎしだニ於ケルガ如ク殆ンド縦列ノ狀ヲ成スト相異ナレリ。葉脈ハ葉肉中ニ沈在シ支脈ノ間ニ網眼ヲ形成シ眼中ニ多少ノ游離小脈ヲ有セリ。和名匙蘭竝ニ鷹ノ羽ハ葉形ニ由リ、薄板ハ葉質ニ由リテ名ケ、岩囊ハ多數岩ニ生ゼル狀ヲ形容シテ名ケシナリ。

第 2759 圖

うらぼし科



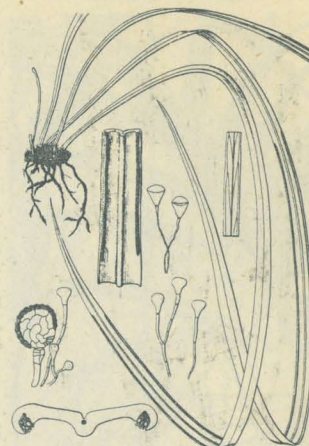
たきみしだ

Antrophyum japonicum Makino.

暖地ノ山間樹下ノ岩面或ハ岩間ニ生ズル多年生常緑小形ノ羊齒草本ニシテ濕潤ノ氣ヲ好ム性アリ。根ハ叢生シ栗殻色ノ密毛ヲ有ス。葉ハ數片叢生シ、葉柄ハ多少多肉ニシテ狭長、兩側ニ多少附縁アリ、長サ或ハ葉面ヨリ短ク或ハ長シ。葉面ハ長橢圓形或ハ微ニ菱狀ヲ成セル橢圓形ニシテ兩端狭窄シ、上部ハ銳頭或ハ鈍頭、時ニ兩裂スル者アリ、下部ハ漸次ニ狭窄シテ楔形ヲ呈シ遂ニ葉柄ト成ル、全邊ニシテ邊緣薄ク、葉肉ハ稍厚クシテ毛無ク深綠色ヲ呈シテ長サ10-30cm許アリ。葉脈ハ網眼狀ヲ成シテ中脈ヲ見ズ、網眼ハ縦ニ長シ。囊堆ハ葉脈ニ沿フテ縦通シ單形或ハ兩岐シ又ハ左右相連ナリ微シク葉肉中ニ陷在ス。本種ハ本邦産羊齒中ノ稀品ナリ。和名瀧見しだハ一ノ記念名ニシテ、予明治十九年ノ春觀瀑ノ爲メ土佐高岡郡上分(カミブン)村樽ノ瀧ニ至リシ時之レヲ其地ノ岩上ニ得タリ、故ニ斯ク命名セシナリ。

第 2760 圖

うらぼし科



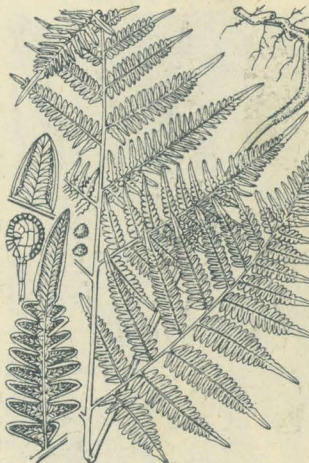
ししらん

一名 いはひげ Vittaria flexuosa Fee. (=Vittaria japonica Miq.)

暖國ノ山地ニ在テ樹下陰地ノ岩石樹上等ニ生ジ垂下セル多年生常緑羊齒草本。根莖ハ短ク横走シ密ニ暗褐色ノ鉞狀鋭尖頭ノ鱗片ヲ被リ、下ニ黄褐色ノ細毛アル鬚根ヲ發出ス。葉ハ接近シテ根莖ヨリ出デ、狭長ニシテ下部ハ少シク上向スト雖モ其上部ハ下ニ向フテ下垂ス。長サ30-50cm許、幅7mmニ達シ、厚キ革質ニシテ深綠色ヲ呈シ線形ニシテ下部ハ漸次狭窄シ遂ニ多少黒色ノ葉柄ト成リ、葉頭ハ長キ鋭尖ヲ成シ、上面ハ中脈ニ沿フテ溝入シ、邊緣ハ全邊ニシテ乾燥スレバ裏面ニ反卷ス。中脈ハ顯著ニシテ裏面ニ隆起シ、葉肉中ニ沈在セル左右ノ羽狀支脈ハ葉邊ノ近邊ニ於テ互ニ連ナル。囊堆ハ狭長ニ連續シテ狭線形ヲ成シ濃褐色ヲ呈シ、葉ノ裏面邊緣ノ淺溝中ニ在テ葉緣ノ擁スル所トナル。和名ハ蓋シ獅子頭(ししがしら)ニ比シ即チ其簇生シテ蓬々ト亂レタル葉ヲ形容シ名ケシ者ナラン、岩鬚ハ岩ニ生ジテ其葉細長キ故云フ。

第 2761 圖

うらぼし科



わらび(蕨)

Pteridium aquilinum Kuhn. (=Pteris aquilina L.)

諸州山野ニ多キ極メテ普通ノ多年生枯葉羊齒草本。根莖ハ鉛筆大ニシテ質頗ル強壯、長ク地中ヲ横走シ、春時高サ30cm内外ノ新葉ヲ萌出シ肥厚セル長柄ヲ有シテ直立シ、未ダ開展セザル時ハ拳曲狀ヲ成シ、白茶色ノ絹毛ヲ被フル。成葉ハ粗大ナル葉柄ヲ具ヘ、葉柄ハ黄綠色ニシテ滑澤無毛、柄木ノ地中ニ入リシ部ハ肥厚黒色ニシテ細毛アリ。葉面ハ略ボ革質且硬質ニシテ裏面ハ無毛或ハ微シク毛アリ、卵狀三角形、長幅共ニ50cm以上ニ及ビ三回羽狀ニ分裂ス。最終裂片ハ長橢圓形、鈍頭全邊ニシテ互ニ接近シ、羽片先端ニ於テハ分裂セズシテ各最終裂片ト略ボ同形ヲ呈シ、細脈ハ密ニシテ分生シ平行狀ヲ成シ兩岐ス。囊堆ハ連續シテ葉緣ノ葉裏ニ反卷セル兩苞膜内ニ在リテ褐色ヲ呈セリ。通常春日其未ダ開展セザル嫩葉ヲ食用トス、又根莖ヲ打碎シテ澱粉ヲ採ル、即チ所謂蕨粉是ナリ、其澱粉ヲ採リシ殘莖ヲ以テ蕨繩ヲ製ス、頗ル耐久力アリ。此一變種ニ葉裏ニ毛多キ者アリト云フ(ワラビ var. lanuginosa Hook.)ト呼ブ。和名わらびハから(莖)メ(芽)ノ轉呼ニシテワラハから(莖)ニ通ズルヲ以テ此草ノ狀ニ由テ名ケシ者ナラント松岡静雄氏謂ヘリ。

第 2762 圖

うらぼし科



るのもとさう(鳳尾草)

一名 けいそくさう・とりのあし Pteris multifida Poir. (=P. serrulata L. fil.)

諸州ニ普通ニ見ル多年生常緑羊齒草本ニシテ人家ノ側・石垣ノ間・土塀ノ下・岩崖ノ面等ニ生ズ。根莖ハ短ク横臥シ密ニ栗褐色ノ鱗片ヲ生ズ。葉ハ根莖ヨリ叢生シ高サ20-40cm許アリ。葉柄ハ瘦細ニシテ三稜ヲ有シ黄褐色ニシテ光澤アリ。葉面ハ洋紙質ニシテ特狀アル線形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、分立シテ分岐セル細脈ヲ具フ。葉ニ兩様アリテハ裸葉、一ハ孢子葉ナリ、裸葉ハ低クシテ羽片ノ幅少シク廣ク且細小ナル鋭鋸齒アリ、孢子葉ハ高クシテ羽片ノ幅狭クシテ全邊ナリ。囊堆ハ長ク葉緣ニ相連ナリテ褐色ヲ呈シ邊緣反卷シテ之ヲ擁セリ。和名井ノ許草ハ井ノ邊ニ生ズル草ノ意、從來之レニ井口邊草ノ漢名ヲ充テシヲ以テ之レニ基キ斯ク呼ビシナリ、鷄足草ハ其分岐セル葉形ニ基キ、とりの足モ同ジク其葉形ヲ鷄ノ足ニ象ドリ名ケシ者ナリ。漢名 井口邊草(誤用)